

特別展

富山県内の幼児教育(幼稚園・認定こども園)活動紹介展

4月18日(水)～5月27日(日)



県内初の幼児教育施設「富山県尋常師範学校幼児保育所」の創設から130年を記念した研究紀要「富山県幼稚園教育130年のあゆみ」を3月に発行しました。それに合わせ、現在の幼稚園・認定こども園の活動の様子がわかる展示を企画しました。各園に、自園の特色ある活動を写真2枚に表す「園活動紹介紙」の作成をお願いすると、約60の園から紹介紙が届きました。それらを学校教育の変遷と幼稚園教育の関わりを表すパネルとともに展示紹介しました。

研究紀要「富山県幼稚園教育130年のあゆみ」執筆関係者

☆教育資料部会
 部長 徹 副部長 竹島 慎二
 委員 相川 仁
 専門委員
 飛騨 英樹 山林 久恭 藤嶋 広樹 山吉 信夫
 岩崎 泰明 小嶋 剛 亀村 美咲 竹内 悠子
 監修
 廣田 仁美 波岡 伸郎



恒例展

第9回「児童・生徒によるものづくり展」

6月6日(水)～7月8日(日)



県内には、高岡市のものづくり・デザイン科の取り組みをはじめ、伝統的、創作的な作品の製作に取り組んでいる小・中・高等学校が多くみられます。教育記念館では、発表の場のひとつとして毎年「児童・生徒によるものづくり展」を開催しています。

今年も180点余りの作品が寄せられました。また立山町教育委員会のご好意により、立山町の7小学校共同製作「ふるさとカルタ」原画も展示しました。来場者はじっくりと作品を鑑賞し、作品の多彩さに驚いたり、技術の高さに感心したりしていました。